



みんなのひろば



もくじ (主な内容)

平成30年度事業計画及び予算	2, 3P
福祉活動支援事業・赤十字報告	4P
活動レポート	5P
善意の花束	6P
掲示板	7, 8P

下松市児童センターでは子育て親子の交流の場として、子育て支援センター事業を実施しています。元気いっぱい子どもたちは、おもちゃで遊ぶだけでなく、絵本や紙芝居、ダンスに興味津々です。

6月からは毎週水曜日(年末年始、盆休み、祝日を除く)9時30分から14時30分まで、下松市地域交流センターでも子育て支援センター事業(出張ひろば)を実施します。子育てに関する相談も行いますので、はじめての方も気軽に遊びに来てください。

平成三〇年度下松市社会福祉協議会 事業計画及び予算

事業方針

少子高齢・人口減少社会の進行や働き方などの生活様式の変化に伴って、地域社会や家庭の様相が大きく変化しつつある今日、孤立死や自殺、ひきこもりなどの社会的孤立、経済的困窮や低所得、虐待や悪質商法などの権利擁護等、地域における生活課題は深刻化し、広がっているところです。

こうした時を背景に、国においては地方創生や、一億総活躍社会の実現に向けた取り組みが進められており、支え手と受け手に分かれるのではなく、誰もが役割を持ち、活躍できる、地域共生社会の実現が求められています。そのためには、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることとで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、そして地域を共に創っていくことが求められており、改めて地域の福祉力が問われています。



下松市社会福祉協議会は、「地域共生社会の実現」に向け、住民主体を旨とする地域福祉推進の中核的な組織として、地域福祉の今日的課題をとらえ、地域の生活課題に向き合い、幅広い関係機関・団体・施設等との連携による地域における見守りや支え合い体制を推進し、「住み慣れた地域で、だれもが、安心して、豊かに、暮らし続けることができるまちづくり」をめざして、地域福祉の積極的な推進に努めてまいります。

社協事業への積極的なご参加と温かいご支援を賜りますようよろしくお願いいたします。

重点事業

- 地域・関係機関等との連携による地域見守り体制の促進
- 地域共生社会に向けた地域づくりのための活動基盤整備
- 総合相談支援事業を通じたあらゆる生活課題への対応
- 介護保険法及び障害者総合支援法関連サービス事業の推進
- 組織体制、財政基盤強化への取り組み

主な事業

一、社協経営の基盤強化

- ① 経営の透明性及び情報の公開
- ② 福祉関係機関・団体・施設等との連携強化
- ③ 地域における公益的活動の推進

二、地域福祉活動の推進

- ① 下松市地域福祉活動計画の推進
- ② 地区社協の育成・活動支援
- ③ 福祉員活動の推進
- ④ ふれあい・いきいきサロンの推進
- ⑤ ふれあい食事サービスの実施
- ⑥ 敬老行事の実施と援助
- ⑦ 地域見守り・支え合い事業の実施

- ⑧ 生活支援体制整備事業の実施
- ⑨ 施設等との協働事業の企画・検討

三、ボランティア活動・福祉教育の推進

- ① ボランティアの養成及び育成
- ② ジュニアボランティアの養成
- ③ 福祉体験学習の実施
- ④ 小・中学校等における福祉教育の支援協力

四、在宅福祉サービスの事業の促進

- ① 給食サービス事業の実施
- ② 寝具乾燥サービス事業の実施
- ③ 介護支援ボランティアポイント制度事業の推進
- ④ 助け合いサービス事業の実施
- ⑤ 知的障害児・者の余暇活動の促進

五、居宅介護事業の充実

- ① 居宅介護支援事業の実施

六、総合相談支援事業の実施

- ① 総合相談事業の実施
- ② 地域福祉権利擁護事業の推進
- ③ 法人成年後見支援事業の実施
- ④ 生活困窮者自立支援事業の実施

七、広報・啓発活動の充実

- ① 社協だよりの発行（年四回）
- ② 愛のバザーの開催（第四一回）
- ③ 社会福祉振興大会の開催

八、福祉資金等の貸付

- ① 各種福祉資金の貸付（窓口）業務
- ② 援護資金等の貸付・償還業務

九、援護活動の推進

- ① 福祉団体の育成・援助
- ② 障害児・者等への援護
- ③ 母子家庭児童・低所得世帯等への援護

十、共同募金等への協力

- ① 共同募金運動の展開
- ② 赤十字事業の推進

十一、子育て支援センター事業の実施

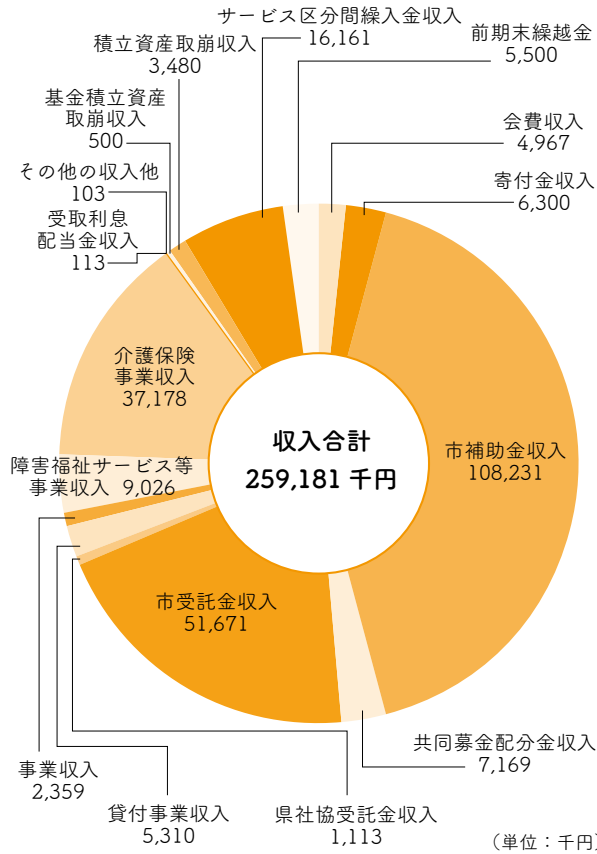
- ① 子育てに関する相談
- ② 未就園児及び保護者相互の交流
- ③ 献血運動の推進
- ④ 「小さな親切」運動の展開

十二、福祉施設の経営等

- ① 老人福祉会館「玉鶴」の運営
- ② 福祉センターの運営

拠点区分・サービス区分事業名	予算額（千円）
地域福祉推進事業拠点	211,588
法人運営事業	99,356
広報啓発事業	2,390
ボランティア等推進事業	1,037
福祉の輪づくり事業	988
地区社協育成事業	2,670
高齢者福祉支援事業	1,412
健康体力づくり事業	1,040
地域福祉権利擁護事業	4,262
成年後見支援事業	706
総合相談事業	512
地域見守りネットワーク整備強化事業等	410
生活困窮者自立支援事業	4,050
介護支援ボランティアポイント制度事業	297
生活支援体制整備事業	6,389
敬老事業	8,760
寝具乾燥サービス事業	265
給食サービス事業	11,103
高齢者訪問介護サービス事業	100
福祉号運行事業	1,426
助け合いサービス事業	1,100
活動助成・援護事業	5,592
共同募金配分金事業	7,169
子育て支援センター事業	9,247
老人福祉会館運営事業	16,381
福祉センター運営事業	4,389
資金貸付事業	10,173
善意銀行運営事業	6,300
事業資金積立金運営事業	3,500
基金運営事業	564
介護保険・障害福祉サービス事業拠点	47,593
居宅介護支援事業	18,782
訪問介護事業	19,785
障害福祉サービス事業	6,600
地域生活支援事業	2,426
支出合計	259,181

予算総額 259,181 千円



赤い羽根共同募金は住民福祉活動を支援します

福祉活動支援事業の助成

下松市共同募金委員会では、住民福祉活動を財源面で支援するため、平成二十九年度に皆様からご協力いただいた共同募金で、平成三十年度に実施する事業を対象に、十一月一日号の社協だよりで公募しました。

申請のあった自閉症・発達障害のお子さんを支援している「ほしの会」について、三月十五日に共同募金審査委員会を開催し、審査の結果、助成が決定しましたので、報告します。

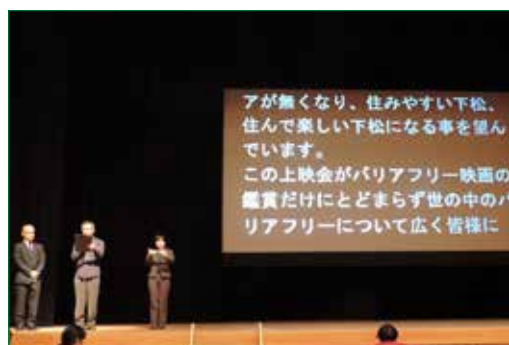
ほしの会ではこの助成金（十万円）を活用し、自閉症の特性、具体的な支援の方法、心構え等を学ぶセミナーを開催する予定です。



バリアフリー映画上映会

下松市共同募金委員会の助成を受け、一月二十八日、スターピアくだまつ大ホールでバリアフリー映画をみんなで楽しむ会主催の『バリアフリー映画上映会・くちびるに歌を』（字幕・音声ガイド付）を三〇〇名の皆さんが楽しみました。

「障がいのあるなしに関わらず、みんな映画を楽しみたい」と始められた上映会は今年で六回目を迎えました。アンケートでは、「初めてバリアフリー映画を見た」との回答が半数以上あり、バリアフリー映画との出会いの場となっています。



赤十字の活動資金にご協力をお願いします

日本赤十字社では皆様からお寄せいただく活動資金に支えられ、国内外で発生した災害などに、いち早く医療救護を行うための救護班の派遣や救援物資を被災地に届けています。また、防災・減災につながる各種講習会を通し、人々の健康的な生活や未来につながる支援も行っています。

赤十字の「人間のいのちと健康、尊厳を守る」活動は、皆様方一人ひとりからお寄せいただく善意の「活動資金」が支えです。引き続きご理解とご協力をお願いいたします。

【平成 30 年度活動資金目標額】（単位：千円）

一 般	法 人	合 計
8,160	788	8,948

【平成 29 年度活動資金実績額】

一 般		法 人		合 計		達成率
目標額	実績額	目標額	実績額	目標額	実績額	
千円	円	千円	円	千円	円	%
7,980	6,819,650	754	702,500	8,734	7,522,150	86.1



市民の皆様からお寄せいただきました活動資金は、日本赤十字社山口県支部へ全額送金いたしました。温かいご支援、ご協力ありがとうございました。

活動レポート

写真とともに紹介します

笑顔のお弁当を届けるために

2月19日、各地区で一人暮らしの高齢者に弁当を作っているボランティアグループ（9団体）の合同研修会を開催しました。今回は今後のボランティア活動の参考にするため、下松市立小学校給食センターを訪問し、最新の設備を導入した施設の見学、衛生面やアレルギーへの対策などの説明に聞き入っていました。

また、実際に給食の試食も行い、児童を対象とした給食と高齢者を対象とした食事の違いを感じることが出来ました。



福祉の仕事、新たな発見！

3月6日、市内の福祉施設の現状を知ってもらい、福祉の仕事について理解と関心を深めていただくことを目的に福祉施設見学会を開催しました。

参加者は、市社協職員から介護保険制度の概要の講義を受けた後、市内3施設を訪問し、明るい雰囲気や行き届いた対応に感心していました。

参加者17人からは、「各施設の特徴が分かり参考になった」「施設の機能や介護保険等の仕組みを知ることができて良かった」といった声が聞こえ、有意義な一日になりました。



暮らしを支える社会福祉法人

3月9日、市内における地域公益活動を推進するため社会福祉法人情報交換会を開催しました。社会福祉法の改正により、社会福祉法人が地域の実情に応じて地域公益活動により一層取組むこととなり、市内の8法人、施設に出席いただきました。

研修会では、「複数の社会福祉法人が連携して公益的な取組を進める意義」について学び、各社会福祉法人の現状や課題の情報交換を行いました。

今後も、社会福祉法人の「地域における公益的な取組」を円滑かつ効果的に実施できるよう、定期的な情報共有や協議を行うこととしています。



聴くことって難しいな

3月16日、下松福祉センターで、約50人の参加を得て介護支援ボランティアポイント事業交流会を開催しました。昨年の交流会の際、「傾聴について学びたい」との意見があったことから、今回は講師に臨床心理士の堀江秀紀さんをお迎えし、「心をつなぐコミュニケーション～聞き上手になるために～」と題して講演を行いました。

参加者は、真剣に話に耳を傾け、メモを取っていました。この講座を通して得たものがボランティア活動に活かされていくことでしょう。



善意の花束

社会福祉事業のために、市民の皆様から、善意銀行に届付けその他の厚志を含めてたくさんの善意が寄せられました。ここに厚くお礼申し上げます。

なお、氏名・金額はご了解いただいた方のみ掲載しています。(順不同)
平成二十九年十二月二十一日～平成三十年四月十五日 受付分



香典返し

桜町 弘中哲夫様 一〇〇,〇〇〇円

(御尊父) 俊彦様

河内 清水房子様 一〇〇,〇〇〇円

(御主人) 一郎様

末武中 岩本新一様 五〇,〇〇〇円

(御母堂) ヒサ子様

西豊井 徳重修司様 一〇〇,〇〇〇円

(御母堂) 文枝様

生野屋 大福讓様 三〇,〇〇〇円

(御内室) 京子様

西豊井 上村継道様 二〇〇,〇〇〇円

(御母堂) 和子様

来巻 宮田芳人様 一〇〇,〇〇〇円

(御内室) トキノ様

一般寄付

匿名様 三〇,〇〇〇円

末武地区ふれあい新春のつどい様

累計 六,七二〇円

みななの末武まつり様 一六三,九二二円

累計 三三三,三七七円

周南市 木村茂様 三八四,〇〇三円

累計 一〇,〇〇〇円

株式会社山口銀行下松支店様

累計 三〇,〇〇〇円

匿名様 五六一,九〇〇円

南花岡 武田國彦様 七〇八二円

累計(二七二八回) 五,三二九円

下松商工会議所女性会様 二〇,〇〇〇円

累計 五八〇,〇〇〇円

山口県東部ヤクルト販売株式会社様 四八,五〇〇円

累計 一,八九三,一八二円

山口県東部ヤクルト販売株式会社様

累計 一,八九三,一八二円



介護支援ボランティアポイント登録者

有志御一同様 二二,九〇〇円

たんぽぽの会様 五,〇〇〇円

累計 一六五,〇〇〇円

周南市徳山大学地域連携センター様

五八,五四五円

瀬戸内ひらめ友の会様 九,〇〇〇円

累計 二,七二一,七〇四円

匿名様 二,二〇九円

末光東子供会様 一七,〇八九円

交通遺児基金

株式会社北斗工事様 八,三三九円

累計 二二八,六〇〇円

指定寄付

日立製作所労働組合笠戸支部様

累計 二二八,五八八円

一六,七五〇,六八四円

退職記念寄付

匿名様 二二〇,〇〇〇円

物品寄付

マルハン下松店様 お菓子



介護用品 一件

リングブル 二二件

使用済切手 二二件

「小さな親切」運動

下松支部では、小さな親切運動の一環として、市内公民館、中村総合福祉センター及び下松福祉センターの計12か所に貸し傘を設置しました。

急な雨等でお困りの場合は遠慮なくご利用ください。



「小さな親切」善行者を推薦しよう

推薦のお願い

善行者を見つけたときは、いつ・どこで・だれが(個人又は団体)・何をされたかを、推薦カード又はハガキに記入して、下松支部までお知らせください。実行章を伝達し、その善行を皆様とともに称えます。

推薦先

〒744-0022 下松市大字末武下 617 番地 2
下松福祉センター内
「小さな親切」運動下松支部

掲示板

みんなで話そう、地域のこと ～生活支援体制整備事業～

この事業は、市内の公民館区を基本としたエリア内の住民の皆さんが「定期的な情報共有や意見交換」を行いながら、「近所の助け合いの仕組みづくり」を進めることを目的としています。

この目的を達成するため、活動の仕組みを住民の皆さんで作っていく組織として「協議体」を設置していきます。

協議体では、身近な地域の中の困りごとや課題について意見を出し合い、話し合いながら実践に移していきます。



次回の社協だよりから、各協議体の活動状況を紹介していきます。

ボランティア体験講座

「ボランティアに興味があるけど一人では…」
「何か新しいことを始めてみたい」、
「仲間を作りたい」という方、大募集！

日時 6月29日 10:00～12:00 入門講座
7月2日～25日（※）

～ボランティアグループへの見学・お試し体験～

【見学・お試し体験の一例】

布おもちゃ・絵本の製作／点訳・音訳活動／
朗読／お弁当づくり／芸能活動など

※見学・お試し体験の調整については6月29日に行います。

場所 下松福祉センター ほか

定員 20名程度（先着順）

参加費 無料

締切日 6月15日（金）まで

申込方法 電話又はFAX（住所、氏名、電話番号）

申し込み・問い合わせ先

下松市社会福祉協議会

TEL 41-2242 FAX 41-2330

ボランティア探訪



潮音民謡同好会は、三味線や民謡を通して福祉施設や各種イベント行事に参加し、「楽しく唄って元氣よく」をモットーに活動している団体で、今回は演奏会を訪ねました。

練習時には会員同士が和気あいあいとされていましたが、いざ本番となるとただ演奏するだけではなく、一緒に歌うことで観客も演奏者も全員が参加できるように工夫していました。最初は堅かった会場の雰囲気も徐々に和らぎ、参加者全員が演奏会を楽しんでいました。

話そう会は、市内3施設を訪問し入所者のお話し相手として活動している団体です。

訪問時は入所者とお話しをすることもあれば、ただそばに寄り添うこともあります。施設周辺の散歩では、草花や外からの景色・さわやかな風など季節の移り変わりを感じています。

また、懐かしいメロ

デーが流れると歌詞

本を見ながら楽しそう

に歌ったり、リズムに

合わせ身体を動かした

りと様々でしたが、会

員の皆さんは入所者に

合せて声を掛けていま

した。入所者の穏やか

な表情が印象的でした。



おいでませ玉鶴へ

3月31日、43年7か月にわたり、市民の皆さんに愛された「玉鶴」のお風呂の利用が老朽化のため廃止されましたが、大学講座や慰問芸能、各講座やカラオケなどは引き続き開催しています。

また、新たにペタンク、バッコーなどのニュースポーツやラージボール卓球、スポーツ麻雀が利用できるようになりました。60歳以上の市民の皆さんならどなたでも無料です。

一度体験してみてください。

開館日：月～土曜日 9:00～16:00

(但し、祝日年末年始は休み)

下松老人福祉会館「玉鶴」 TEL 43-8486



社協会費にご協力をお願いします

社会福祉協議会は、社会福祉法に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と位置づけられ、市民の皆様を会員として構成された民間の社会福祉団体です。市民の皆様が会員になり、自分たちの問題として地域の福祉課題への関心を高め、福祉活動へ参画し、地域福祉を進める主体となっていただくことで、地域の支え合いが実現できます。

会員の皆様からお寄せいただいた会費は、地域福祉活動を支える貴重な財源として、地区社協や福祉員の活動支援等に活用されています。社会福祉協議会の活動にご理解をいただき、会費のご協力をお願いいたします。



サロン活動紹介コーナー

フリーサロン

場 所	河内老人集会所
開催日	毎月第3火曜日 9時30分～11時30分
対象者	高齢者
参加人数	10人程度
内 容	ゲーム、工作等

メッセージ

「楽しそうなことなら何でもやってみよう」をモットーに、色々なレクリエーションを行っています。参加者からは、サロンでみんなと話しをすることが息抜きになっており、ここに来れば自然と笑顔になるとの声が聞かれました。



オレンジの会

場 所	西開作自治会館
開催日	毎月2回開催 10時～14時
対象者	高齢者
参加人数	15人程度
内 容	歌、会食、談話等

メッセージ

楽器を使って楽しく童謡や演歌を歌って元気に活動しています。お昼は、会長が手作りした食事でも、参加者のみなさんがいつも楽しみにしています。

会の名前のように、あたたかく、いつまでも話が途切れない居心地のいいサロンです。

